

みなみかぜ

熊本市社会福祉協議会 南区事務所だより 冬号 R3.12

発行元

熊本市社会福祉協議会南区事務所
熊本市南区城南町宮地 1050

TEL0964-28-7030

FAX0964-28-8750



コロナ禍に負けず 広げよう地域の縁側づくり

◇ふれあい・いきいきサロン初任者研修会◇

サロンとは、参加者と活動を支えるボランティアが一緒になって内容を企画し、取り組む福祉活動です。南区では21校区137カ所で取り組んでいます。

これからサロン活動を始めたいと考えている方、サロンを立ち上げたばかりで何をしたいのか悩んでいる方を対象にしたところ、63名の方が参加しました。

2カ所の世話役の方から、立ち上げ時の悩みや苦勞、そしてこれまでの運営方法等の経験談を伝えてもらいました。その後の意見交換では参加者の今の悩みやこれから先の運営方法など、数多くの質問が出ましたので、来年も開催します。



研修風景



貸出レクリエーション用具

日時 令和3年11月11日(木)

会場 アスパル富合

発表 富合校区生き生きこものえサロン 佐藤さん
田迎校区3町内サロンさんぽ 潮崎さん

今回は、研修会に申し込み頂いた多くの方を会場の都合でお断りしました。

研修資料と発表内容を、いつでも見ることが出来る様に掲載

しましたので左記の、
QRコードをWi-Fi
接続出来るスマホ等か
ホームページからご覧
下さい。



熊本市社協南区事務所

熊本市社協南区事務所

広がってます！多様性の理解 総合学習（福祉学習を通して）

川口小学校では、「ささえりあ天明」の協力のもとで4年生11名の児童に、車椅子及び高齢者疑似体験学習を行いました。普段とは違う体験でしたので最初は戸惑っていましたが、徐々に声かけなどが出来るようになり、多様性の理解を学びました。



車椅子体験



高齢者疑似体験

小さな段差でも車いすの人にとっては大きな段差であること、思うように体が動かない大変さを実感したようです。今後も天明地区では子どもたちの支え合いの気持ちを育てていきたいと思えます。(生活支援コーディネーター 永井美紀)

川尻小	10/27~29	4年生	80名	3ｸﾗｽ
日吉小	11/17~18	4年生	52名	2ｸﾗｽ
川口小	11/9、19	4年生	11名	1ｸﾗｽ
富合小	12/6~9	4年生	128名	4ｸﾗｽ

福祉担当の先生へ

福祉教育の内容や体験学習についての相談を受付けています。福祉教育に関する出前講座をご希望の先生はいつでもお問合せ下さい。

共生社会の実現を目指して 最初の一步は学習会から

◇新任社協長及び役員研修会◇

令和2年度と3年度に校区社協の会長や役員になった42名が、ボランティアの集め方や先駆的な校区の福祉活動、組織の運営、予算面など各般にわたって活発な意見を交わしました。校区社協は「香典返しの寄付」を受け付ける団体のように思われがちですが、実は「誰も手をつけていない」ところを、ボランティア（住民有志）の協力を得ながらゼロから実践へと導く、仕掛け人としての一面もっています。意見交換では、南区管内で優れている力合校区、川尻校区、田迎南校区社協の先輩役員と交流しながら理解を深めるとともに、自分の校区の点検を行いました。今後は、南区校区社協連絡協議会の事業に位置付けて、毎年開催していきます。



活発な意見交換

日時 令和3年10月29日(金)
会場 アスパル富合

ふれあいレクリエーション！遊具で遊ぼう（力合校区）



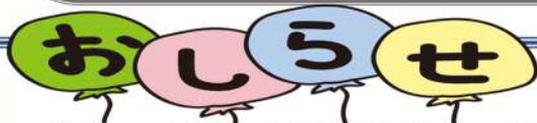
日時 令和3年11月14日(日)
会場 白藤ニュータウン中央公園

白藤ニュータウンでは、昨年末から自粛していた「いきいきサロン」を再開しました。

輪投げ・カーリング・ストライクアウト、パラリンピック競技で有名になったボッチャなど、10種目の競技に、高齢者から若い親子連れまで総勢50余名がチャレンジ。

「よし勝った・負けたー」「またやって欲しい」など楽しくふれあうひと時を過ごしました。

レクリエーション用具の貸出は、南区社協までお問合せ下さい。



●高校、大学、専門学校等への進学を希望される方の無利子の貸付制度があります

低所得世帯に属する方が、高校や大学、専門学校の入学に際して必要な経費を貸し付ける「生活福祉資金」です。返済期間は据置期間後20年以内

- ① 教育支援費 例 授業料や寮費など毎月かかる経費
ア 高校…月額3.5万円以内、イ 専門学校…月額6万円以内、ウ 短大…月額6万円以内、
エ 大学…月額6.5万円以内
- ② 就学支度費 例 入学金や制服、教科書など入学前にかかる経費 50万円以内

●令和4年度いきいき福祉市民基金助成事業をご活用ください

民間団体等が実施する福祉活動の内、新たな事業または既事業を拡充することにより新たな効果が期待できる事業に対して助成を行います。

- 受付期間 令和3年10月1日から令和4年1月31日まで（令和4年度事業に対する助成）
- 助成額 1事業に対し、対象経費の4分の3以内で1件につき30万円以内
- 助成実績 校区内の子育てに関する意識調査研究事業（アンケート用紙印刷＆郵送料、研究委員会開催費用等）、町内見守り隊事業のユニフォーム（ベスト）等

